



令和9年4月に高志中学校入学を希望する皆さんへ

学校案内2027

併設型中高一貫教育校
福井県立高志中学校
福井県立高志高等学校

福井県立高志高等学校
福井県立高志中学校

高志中学校の教育目標

高志中学校が目指す生徒像

未来を切り拓き新しい時代を築くイノベーター(革新者)となれる生徒

- ① 目標を持って自ら学び、考え、行動し、自分磨きをすることのできる生徒
- ② 様々な課題に立ち向かい、新しいものや考えを創り出すことのできる生徒
- ③ 個性や考え方等を認め合い、多様な人たちと協力することのできる生徒

高志中学校の教育

校 訓

克己 創造 敬愛

教育目標

- ① 地域社会、国際社会のリーダーとなる高い知性と豊かな人間性の育成
- ② ふるさと福井への深い知識と大きな誇りの涵養
- ③ 世界に通用する語学力と国際感覚の育成

教育の特徴

- ① 市町村立中学校に比べ、3年間で350時間多い授業時間数
- ② 中・高6年間を通した教育課程の編成
- ③ 高校科目の先行履習、発展学習
- ④ 「読む」「書く」「聞く」「話す」をバランスよく高める英語教育
- ⑤ ふるさと理解、国際理解を通して、国内外の課題を解決する資質・能力を育成
- ⑥ 自分の考えを論理的に伝える力を育成
- ⑦ 中・高生が協力して行う学校行事・部活動等で、豊かな社会性や主体性を育成

夢に向かって前進し続ける高志中学生

学習でも部活動でも活躍する高志中学生。一人ひとりが夢の実現に向けて成果をあげています。

実用英語技能検定

(令和7年度3年生)

準2級以上 **70.0%**
(高校中級レベル)

2級以上 **34.4%**
(高校卒業レベル)

部活動など

●第10回 福井県中学生弓道大会

男子 団体…………… 1位
女子 団体…………… 1位
男子 個人…………… 1位
女子 個人…………… 1位

●第42回 福井県中学生テニス選手権大会

女子ダブルス…………… 1位

●第21回 文部科学大臣杯小中学校将棋団体戦

高志中学校A…………… 1位

●第50期 福井県小中学生王将位戦

中学2年の部…………… 1位

▼弓道部

●令和7年度 ふくいっ子アイデアメニューコンテスト 中学校の部…………… 最優秀賞

●第71回 青少年読書感想文コンクール

福井県コンクール 課題図書部門…………… 最優秀賞
福井県コンクール 自由図書部門…………… 最優秀賞

●第16回 北陸三県中学生弓道錬成大会

個人女子2年生の部…………… 1位

●第15回 全国中学生英語ディベート大会

…………… ベストアタックスピーカー賞
…………… エクセレントディベーター賞

●第21回 文部科学大臣杯小中学校将棋団体戦

西日本大会…………… 出場

●第13回 科学の甲子園ジュニア全国大会…………… 出場

▼科学の甲子園ジュニア全国大会



270通りの夢を実現するための教育課程

週に2～3回7限目に授業を行い、数学、理科、英語を中心に通常の中学校課程に比べて3年間で350時間、授業の時間を増やします。中学3年次に高校の数学や理科の一部を履修するほか、「英語表現基礎」「論文基礎」「高志学」など特色ある教科を独自に設定して総合的な学力を養います。高校では1年次は探究創造科、2年次から人文創造科と理数創造科に分かれ、共通科目の他に志望や進路に応じた選択科目を履修します。

1週間で学ぶ教科と時間数

赤枠：高志中学校の独自設定教科

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
中1	国語			社会		数学						理科			英語			英表	技術家庭	音楽	美術	保健体育			高志学	道徳	学活	/					
中2	国語			社会		数学						理科			英語			英表	技術家庭	音楽	美術	保健体育			高志学	道徳	学活	/					
中3	国語	論基	社会				数学						理科			英語			英表	音楽	美術	技家	保健体育			高志学	道徳	学活					
3年間で+35時間				3年間で+140時間												3年間で+70時間						3年間で+105時間											

※他の中学校との授業時間数の比較

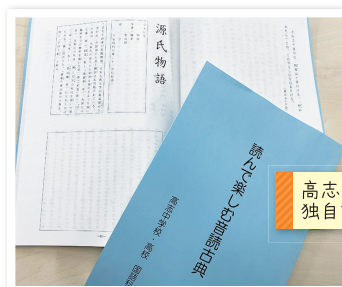
英表：英語表現基礎（外国人講師による授業）

論基：論文基礎（論文作成の基礎を学び、卒業論文を作成）

高志中学校の特色ある授業

国語

授業の始めの10分間、日本や中国の代表的な古典作品を音読し、概要に触れることにより、古典文法や文学史、古典常識など高校での学習へとスムーズにつながるようにします。また中学3年次には学校設定教科「論文基礎」を学習し、探究学習の成果を8,000字の卒業論文にまとめます。



高志中学校・高校が独自で作成した古典教材

理科

高校と共用の5つの実験室には、20年以上続くSSH指定校ならではの高度な実験・観察設備が整えられており、それらを利用した数多くの実験・観察が可能です。また、研究（実験・観察）の進め方についての多様な講座を行い科学的探究力を身につけます。普段の授業から発展的な内容も取り扱うほか、中学3年次には、高校で学習する内容や科目の先取り学習を行います。



理科の実験（高校の設備を使用）

数学

中高一貫校用テキストを使用することにより、効率的に学習を進めます。中学3年次には、高校で学習する数学の先取り学習を行います。

先取り学習で使用する数学の教科書や問題集

英語

週3時間はALT（外国人講師）が授業に参加し、うち1時間はALTが単独で行います。また、卒業時まで実用英語技能検定2級相当レベルに全員が到達することを目指します。



外国人講師による英語の授業

社会

地理・歴史・公民の各分野の授業で、学習課題を設定し、その解決に向けて多様な資料を活用しながら、協働して学びを深めていきます。

高志高校の魅力ある進学型単位制教育課程

高志高校は進学型単位制教育課程を導入しています。多様な選択肢の中から、自分の進路実現のために必要な科目を選択することができます。特に高校3年次には、志望進路に応じて「選択科目群」の中から多様な選択することが可能で、授業そのものが志望大学の合格に直結した内容になっています。

学校生活

中学生の1日

高志中学校は高志高校と同じ時程で50分授業を行います。中学校では週2日が7限、週3日が6限で授業を行っています。(3年次には週3日が7限となります。)

1日のスケジュール

朝活動・朝の会	8:05 ~ 8:25
1 限目	8:30 ~ 9:20
2 限目	9:30 ~ 10:20
3 限目	10:30 ~ 11:20
4 限目	11:30 ~ 12:20
昼食(給食)	12:20 ~ 13:00
清掃	13:05 ~ 13:15
5 限目	13:20 ~ 14:10
6 限目	14:20 ~ 15:10
帰りの会	15:15 ~ 15:25
(7 限目	15:20 ~ 16:10)
帰りの会	16:15 ~ 16:25
部活動終了	17:45
下校時間	18:00

※毎週木曜日は清掃がありません。代わりに中高生の交流イベントや生徒会の話し合いなどが行われることがあります。

おもな年間スケジュール

高志中学生は高校生と同じ校舎で学んでおり、高校生と合同で取り組む学校行事もあります。中学生にとって高校生とのパフォーマンスは大きな刺激です。 ※赤字は中高合同の行事・活動

4月	入学式、 始業式 、 対面式 、生徒大会
5月	「高志学」宿泊研修(1年)、定期考査①
6月	保護者部活動見学会、地区夏季総合競技大会
7月	ウェルカム卒業生 定期考査②、生徒と保護者のための懇談会、夏季課外講座
8月	学校祭
9月	生徒会役員選挙、地区秋季新人大会
10月	後期始業式 、定期考査③、合唱コンクール
11月	「高志学」シンガポール研修(3年)、職場体験(2年)、京都府立洛北高等学校附属中学校交流
12月	定期考査④、 高校部活動への仮入部(3年希望者) 入学者選抜適性検査、冬季課外講座
1月	生徒と保護者のための懇談会
2月	定期考査⑤
3月	「高志学」東京研修(2年)、「高志学」学習発表会、福井県立大学研修(1年)、 高校を卒業する先輩と語る会 、卒業式、 終業式

※スケジュールは変更される可能性があります



フェニックス祭ではミュージカルを発表



京都府立洛北高等学校附属中学校との交流



福井県立大学訪問研修



「高志学」×「福井市」コラボ授業

知的好奇心をゆさぶる多様な取組み

●特別講師の招聘

県外の有名中高一貫校や大学・専門機関から著名な先生方を特別講師としてお招きし、知的好奇心を刺激し、学問に対する意識を高めます。



令和7年度は科学の最前線で活躍するためには技術の習得だけでなく、協力する力や言語力が必要であること、大量データを分析するスキルが社会のさまざまな分野で活かせることも教えていただきました。

●データサイエンス講座

滋賀大学データサイエンス学部から先生をお招きし、問題意識から問いや仮説を立てる方法について学びました。



●北陸技術交流テクノフェアに参加

200を超える企業・研究機関が、持続可能な社会の実現を目指す多様な取組などを紹介するイベントで生徒たちも積極的に質問しました。



部活動

現在、6つの運動部と4つの文化部を開設しています。

●運動部

男子バスケットボール、卓球(男女)、弓道(男女)、剣道(男女)、硬式テニス(男女)、陸上(男女)

●文化部

吹奏楽、サイエンス、弦楽、囲碁・将棋

※開設部活動については変更する場合があります。



硬式テニス部



囲碁・将棋部

在校生の声 ～個性をいかし、お互いを認め合う高志中学生の声～

S・K さん(3年/生徒会長)

私が思う高志中学校の1番の魅力は、自分らしくいられるところです。自分の得意な勉強分野だけではなく、部活動や課外活動などを全力で応援してくれたり、認めてくれたりする仲間が高志中には集まっています。また、個性豊かな仲間を見て刺激を受けることもあります。ですから、自分のやりたいことにたくさん挑戦することができます。つまり、高志中学校は自分を成長させる場なのです。自分のやりたい勉強を頑張りたい、中学生になったらやりたいことがある、そう思っている皆さん、私たちと一緒に挑戦して自分を成長させてみませんか。

I・T さん(3年)

私が思う高志中の魅力は、「ふるさと福井」の魅力や課題を多く学ぶ「高志学」です。嶺南研修や東京研修、シンガポール研修などを通して、グローバルな視点で福井のことを学ぶことができます。自分で考え、計画し、他の学校では経験できないような活動の中で、友人と協力しともに成長することができます。また、中高一貫なので、部活動では、高校の先輩方にアドバイスをもらったり、学校祭の行事では、高校生の活躍を見たりすることができます。皆さん、ぜひ、私たちと一緒に充実した学校生活を送りませんか。

T・A さん(2年)

私が思う高志中の魅力は「高志学」です。高志学には様々な分野の方々の生の声を聴く機会を得られるという大きなメリットがあります。他にも将来に向けた、より多くの人に伝わりやすいプレゼンテーションの方法を学んだり、みんなで協力し、一つの大きなプロジェクトに取り組むこともあります。校外研修もそのひとつ。年に1回宿泊研修として、1年で小浜、2年で東京、3年でシンガポールへ行きます。このように、高志中にはワクワクする魅力があります。ぜひ、私たちと共に、高志中で楽しい3年間を過ごしてみませんか。

Y・N さん(1年)

私がこの高志中学校に入学する前は、勉強ばかりの学校だと思っていましたが、入学してみたら勉強だけではなく他にもいろいろ楽しいことがあります。例えば、給食の時間です。この高志中学校では、1年生から3年生が若葉食堂で給食を食べたり、先輩と関わる機会があったりします。また、先生方の授業は面白いし、わかりやすいです。このように、いろいろな人と関われるところが高志中の魅力だと思います。勉強ばかりだと思っていても、実は楽しいことがたくさんあります。みなさんもいろいろな人と関わり楽しく、充実した学校生活を送りましょう。

社会に貢献するリーダーを目指して挑戦する高志高校生

本校は令和8年度スーパーサイエンスハイスクール（SSH）基礎枠先導的改革Ⅱ期に指定されました。先導的改革Ⅱ期において、本校は「地域資源の活用と連携・協働による、多様な価値観と主体的探究力を備えた科学技術人材育成の地方モデルの構築」という目標のもと、生徒の科学的な探究能力等を培い、将来国際的に活躍し得る科学技術関係人材の育成に取り組んでいます。

また、生徒は、進路希望に沿ったクラスで「高い志」を貫き、進路目標の実現に果敢に挑戦しています。

SSH（スーパーサイエンスハイスクール）

「未来を創造する探究力を備え科学技術イノベーションを担う人材の育成システム構築」を目指し、大学・企業・研究機関等と連携した授業・探究活動、北米や豪、アジア等の国々で行う海外研修等を行っています。



◀研究機関での実習



オーストラリアでの
環境プロジェクト▶

部活動

高志高校には約30の部活動があります。限られた時間の中で自主性と集中力を持って取り組み、大会・コンクール等では日頃の活動の成果を大いに発揮しています。

令和7年度部活動等実績

- アーチェリー部 …………… 全国大会出場
- 美術部 …………… 全国高等学校総合文化祭出場
- 男子テニス部 …………… 北信越大会出場
- 女子テニス部 …………… 北信越大会出場
- 卓球部 …………… 北信越大会出場
- 女子ハンドボール部 …………… 北信越大会出場
- サイエンス部 …… 第15回科学の甲子園全国大会出場
- ESS部 …………… 第20回全国ディベート大会出場
- 第1回日本女子数学オリンピック（JGMO）大会本戦出
- 第36回日本数学オリンピック（JMO）大会本戦出場

卒業後の進路

生徒は将来の夢の実現に向けて、授業や家庭学習はもちろんのこと、放課後は図書館や自習室での自主的な学習に取り組んでいます。

令和8年度大学入試の結果（大学別合格者数）

（ ）内は人数

国公立大学／国立大学（147） 公立大学（38）

東京（5） 京都（4） 大阪（7） 神戸（3） 東京科学（1） 北海道（2）
東北大（1） 富山（13） 金沢（24） 福井（34） 福井県立（8）

私立大学（390）

慶応（5） 早稲田（7） 上智（2） 東京理科（3） 青山学院（6）
明治（4） 同志社（32） 立命館（66） 関西（11） 関西学院（12）



自習室

Message

高志中学校・高志高校卒業生から

（高志中学校6期生／東京大学文科一類在学） T・M

私が中高6年間で大切にしてきたことは「せっかくなら学生のときにしかできないことを全部しよう」という貪欲さです。例えば、自分の好きなことについて一日中調べること。中高生対象のコンテストに打ち込むこと。講師に対して学生ならではの率直な質問を投げかけること。私の場合は兼部していた吹奏楽部と英語ディベート部が本当に楽しく、勉強や探究活動、学外活動との両立に力を注いでいました。結果が思うようには出なかった多くの挑戦も含め、何かにチャレンジすることは少しずつ身長が伸びていくような体験だと思います。少しずつ遠くが見渡せるようになり、自分が何に向かいたいのかが見えてくる。皆さんがこれから迎える6年間は、周囲が自分の挑戦に対して惜しみなく手を差し伸べてくれる、人生の中でも特別な時間です。その環境を最大限に活かせるかどうかは、どれだけ貪欲にチャンスに向き合えるかにかかっています。今自由に学べている環境とそれを支えてくれる人たちへの感謝を忘れずに、一歩ずつ進んでみてください。挑戦を通じて得た経験と仲間はきっと生涯の宝物になります。

リーダーとしての「高い志」を育てる「高志学」

「高志学」とは……

ふるさとに対する誇りとグローバルな視野を持って新しい分野にチャレンジし、社会を変革していこうとするリーダーを育成するために、高志中学校・高志高等学校が独自に設定した6年間の学習プログラムです。「ふるさと学習プログラム」「キャリア教育プログラム」「課題探究プログラム」を3つの柱としています。

ふるさと学習プログラム

〔福井の魅力・課題の学習〕

▶ 県内の博物館等訪問

福井の自然、歴史、産業、文化、人物、食などについて調査、取材する



博物館・美術館等研修の様子

▶ 県内のまちや伝統工芸を学ぶ研修

県内の地域を散策しながら、まちづくりの様子を探究。事前に研究した内容をまちのマイスターにプレゼンし、学びを深化させる



マイスターにプレゼンする様子

キャリア教育プログラム

〔福井の産業・働くことの学習〕

▶ 県内企業人等による講話

福井の産業の歴史や優れた点、県内企業で働くことの魅力を学ぶ



県内企業人による「リレー講座」

▶ インターンシップ

職場体験を通して県内企業の優れた技術や企業と海外とのつながりを体感する



職場体験での様子

課題探究プログラム

〔将来の福井に関する提案・発信〕

▶ 産業界・行政等への提案

課題研究を活かし「福井の未来のためにできること」について論文を作成する



論文作成で使用するノートと完成した論文集

▶ 福井から世界へ

探究の成果発表の経験を積み上げ、国際社会に発信する力を身につける



各種のプレゼン活動の様子

宿泊して行う研修

嶺南宿泊研修（1年）

嶺南地域の様々な施設を訪問し、見学や体験を通して、自然、歴史、文化、産業等について学びます。



東京研修（2年）

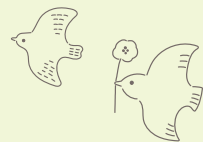
東京で「ふるさと福井」を発信するとともに、新しい角度から福井について学びます。また、企業や研究施設等を訪問し、「日本の今」を体感します。



シンガポール研修（3年）

英語を使って現地の学生と交流します。また、現地の大学や日本企業等を訪問し、国際社会で活躍するために必要なグローバルマインドセットを学びます。





Q 高校に進学する時に入学試験はありますか？

A 高志中高は、併設型中高一貫校のため、入学試験はありません。

Q 高校生と交流する機会がありますか？

A 学校祭や新入生の対面式などの行事を合同で行っています。高志中を卒業した高志高生を招き、学習面や生活面のアドバイスを受ける意見交換会もあります。また、高校と合同で活動している部活動もあります。

Q 授業数が多く、中学3年で先取り学習もあります。授業についていきますか？

A 学習への興味関心や自ら学ぶ意欲を持続していれば、特に心配はありません。学習面のサポートを求める生徒には、教員がしっかり支援します。

Q 高校生と一緒に活躍の場が限られるのではないですか？

A 「高志学」の発表会や学校祭のステージ発表など、高志中学生が活躍する場はたくさんあります。高校生と一緒に活動することで、中学生は大いに刺激を受け、多くのことを学んでいます。

入学者選抜

日程

- 出願受付 令和8年11月中旬
- 適性検査 12月中旬
- 面接 12月中旬
- 合格発表 12月下旬
- 入学予定者登校日 令和9年 2月中旬

※詳しい日程はホームページ等でお知らせします

募集・志願資格など

■募集定員 9月発表の募集要項をご覧ください。

■出願資格

令和9年3月に小学校またはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者で、次のいずれかに該当する者とします。

- ア 志願者および保護者が県内に居住する者
(入学までに県内に居住する見込みの者を含む。)
- イ 福井県教育委員会教育長が特別に出願を許可した者

選抜検査の概要

令和8年度の選抜検査は次のように行われました。

[適性検査]

- 文章を読んで論点をまとめる力を見る。
- 図形や数などに関して論理的に考える力を見る。
- 資料やデータ等から自然や社会の現象を考える力を見る。

[面接]

- コミュニケーション能力や学びに向かう姿勢を見る。

※令和9年度入学者選抜の詳細については、9月に福井県教育委員会から発表される募集要項をご覧ください。



学校への問い合わせ・アクセス



福井県立高志中学校 福井県立高志高等学校

〒910-0854 福井市御幸2丁目25-8

TEL : 0776-24-5175

HP : <http://www.koshi-h.ed.jp/>

- JR福井駅・えちぜん鉄道福井駅から徒歩約10分
- すまいるバス（東ルート）「高志高校前」下車すぐ

